

地熱開発／自然災害／液状化復興



国内外の現状学ぶ

室蘭工業大学環境科学・防災研究センター(板倉賢一センター長)の創設10周年を記念した国際シンポジウムが13日、室蘭市宮の森町の蓬峽殿で開かれた。エネルギー、環境、防災工学分野から国内外の3人が基調講演し、海外の学術交流協定校や室工大の研究者による研究報告も行われた。(成田真梨子)

関係者約60人が出席した。米国・ペンシルバニア州立大学のデレク・エルスワース教授は北米の地熱開発の現状と新技術を紹介。ポーランドのAGH科学技術大学(学術交流協定校)のアンドレ・チュ・レズニヤック教授は中央ヨーロッパ、ポーランドの自然災害、環境問題を伝えた。東京電機大学の安田進教授は東日本大震災の地盤の液状化災害の復興について語った。

室工大環境科学・防災研究センターの創設10周年を記念した国際シンポジウム

室工大の研究センター 創設10周年記念シンポ

【苦小牧】苦小牧署は13日、息子を名乗る不審な電話4件が、市内の高齢者宅に掛かっていたと発表。金品の要求はないが「振り込め詐欺の予兆」とみて警戒を強めている。

振り込め詐欺の予兆？

不審電話相次ぐ

イギリス、ウクライナ、ポーランド、中国などの学術交流協定校からもゲストを招き、各分野の研究発表が行われた。室工大研究者の研究報告も37件あった。

きょう14日は午前9時、正午に国際シンポジウム、午後1時半から市民対象の記念公演会(参加無料)を行う。講師は「減災」の生みの親で、わが国の防災工学の第一人者である河田恵昭・関西大学社会安全研究センター長が日本の防災、減災政策について語る。詳細は同センター、電話0143・46局5993番へ。

就職率今

北斗文化学園2

学校法人北斗文化学園(本部室蘭、澤田豊理事長)が運営する、北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校(澤田真奈美学長)と北海道福祉教育専門学校(澤田麻呂学長)の2014年(平成26年)の卒業生の就職率が100%を達成した。調理技術専門学校は99年2年制の専門課程に改組から15年連続、福祉教育専門学校は92年の開設以来、全学科で22年連続となる。

賃上げ、地方選必勝を

総決起集会で団結誓う

連合室蘭



拳を突き上げ春闘と地方選勝利を誓い合う連合室蘭組合員ら

連合室蘭(井野斎会長)の2015春季生活闘争・統一地方選闘争勝利・室蘭地区総決起集会が13日夜、賃金引き上げと政策・制度

要求実現を両輪とした闘いの必勝を誓い合った。

構成産別から90人が参加。室蘭地区闘争委員長の井野会長はあいさつで「賃上げ」「労働時間短縮」「政策・制度要求の実現」を今春闘の三本柱と位置付け「全ての組合が賃上げ要求を掲げ、回答引き出しに全力を挙げるとともに、組合のない職場にも波及させよう」と呼び掛けた。

地方選で推薦している佐藤のりゆき氏(知事選)、滝口信喜氏(道議選室蘭市区)、青山剛氏(室蘭市長選)の3候補予定者の名前を挙げ「労働者の力を結集して当選へ導いていきたい」と力を込めた。続いて滝口氏、青山氏が登壇して支援を訴えた。

大柄恵司郎委員長代行が「正規・非正規にかかわらず働く者の声を要求に集約し、地道で真摯な交渉・協

サツドラ室蘭駅前店内 整骨院 来月オープン



4月にオープンする、てて整骨院 室蘭駅前店

整骨・鍼灸・介護事業のワイズケア(山根幸男社長、東京都)運営の仮称・てて整骨院室蘭駅前店が4月初旬、室蘭市海岸町のサツドラドラッグストア室蘭駅前

議を積み重ね、働くことを軸とする安心社会の実現、日本経済の自律的・継続的な成長を図っていかなければならない」との集決議を力強く読み上げた。

最後に井野委員長の「春闘と地方選勝利へ団結カンパロー」の掛け声に合わせて全員で拳を突き上げた。(山田晃司)

室蘭市議選 事務所開き

■早川昇三氏

無所属現職の早川昇三氏(52)は13日、母恋北町の日鋼健保会館で開いた「写真事務所は御前水町2に開設。後援会(和田侯衛会長)



ど1期目に取り組んだ活動を振り返り「100年後も住み続けたいまち」への

都圏を中心に営業してきた。同ドラッグストア内の店舗は道内で5店目。地方での「地域密着・貢献型」の店舗展開も進め、営業時間や治療メニューなど地域のニーズに合わせた店づくりも行っている。

同ドラッグストアと地域密着型の方針が一致し室蘭でのオープンが決まった。保険診療、鍼灸ケア、リラクゼーションを行い「お客さまに元気と笑顔を与えたい」をモットーに、未永く愛される治療院を目指していくという。

地域のニーズに合わせて営業時間や定休日などを決めていく予定で、4月のオープンに向けて準備中。(柴田圭介)